



響 育

校訓 「虔(つつしみ)賢(かしこく)健(すこやかに)」

令和7年1月24日 第9号

水俣第一小学校長 吉本裕康

「創立150周年記念式典」 感謝 感動 希望 あふれる！

1月18日(土)、水俣第一小学校創立150周年記念式典が水俣市長・歴代校長先生方をはじめ約50名の御来賓と多くの保護者の方々のご臨席のもと、盛大に執り行われました。

1部の「あいさつ(校長・実行委員長)、祝辞(市長)」の中で、150年もの間たくさんの方々の熱意と想いで輝かしい歴史を紡いできしたことや様々な困難を乗り越えてきたことなどをあらためて振り返ることができました。またこれまでの方々のご功績やご苦労を知り、感謝の気持ちが一段と強くなつたところです。

2部は、前半に「児童発表」を行いました。1~3年生は「みなまた」について学習した内容をまとめ、VTRで発表しました。4年生は合唱「この星に生まれて」5年生は合奏「アフリカンシンフォニー」を披露しました。6年生は劇「一小のあゆみと水俣の歴史(自作)」を見事に演じました。どの学年も工夫を凝らし、素晴らしいものでした。特に6年生の劇は、学習した150年の歴史の中から自分たちで脚本をつくり、何回も練習を重ねて演技を完成させました。参加者の笑いや涙を誘う感動的な作品でした。



2部の後半は、一小出身のテノール歌手岩本識(しき)さんの「記念講演」でした。すばらしい歌声に圧倒されました。また校歌の歌い方についても指導していただき、会場のみんなで大きな声で校歌を大合唱、一生の思い出となりました。素晴らしい歌声とピアノ演奏により、式典も最高潮を迎え、幸せな時間となりました。感動の式典は、子供たちにそして私たち大人にも、更なる勇気と希望を与えてくれたと確信します。



「うんてい」を寄贈いただきました

150周年事業に対して、多くの方々から寄付金をいただきました。その一部から小運動場に「うんてい」(遊具)を設置いただきました。



現在、休み時間の度に多くの子供がうんていに集い、順番を待って遊ぶくらいの大盛況ぶりです。これから大いに活用させていただきます。ありがとうございました。



素晴らしい150周年記念式典を行えたのは、関わっていただいた全ての方々のおかげです。心から感謝申し上げます。本事業を行う中で、先輩や地域の方々の一小愛、誇りに思う気持ち、期待する思い…などに多く触ることができました。心強い限りです。これからも子供たちや地域の心の揃いどころとなり続けるよう、努力してまいります。



学校教育目標：「ふるさと・人・命」を大切にし、夢や目標に向かい 精力強く努力する児童の育成
実現に向け、保護者・地域の皆様の力を借りしながら、子供を中心に据え、職員一丸となり取り組んでいます。